



# 一歩

## 大空祭 リーダー決め

今日、1限の学活で、大空祭(体育祭)のリーダー決めを行います。このリーダー決めは、その連合の勝敗を左右するくらい重要な決めごとです。

体育祭のリーダーは、

### 「なりたい人」がやる? 「適した人」がやる?

どちらがいいですか。もちろん「なりたい人」が「適した人」であれば、何も問題はありません。しかし、「なりたい人」と「適した人」が違う場合もあります。



一人一人が、自分を向上させ、自分の能力を高めたい、発揮したいという思いは大切です。ですから、リーダーに立候補することはとても大切で、ありがたいことです。

リーダーの役割を果たすために、集団や状況を「見る力」、状況を「把握する力(理解する力)」、よりよくするために「考える力」、話したりする「伝える力」などが必要です。みんなの前で、正確な状況把握をし、自分で考え、全体に指示を出す(伝える)をしなければいけません。自分の責任で、考え、決定したことを

堂々と伝えなければいけません。

みなさんが、これまで見てきた「カッコいい」と思うリーダーの姿がそうだったと思います。的確な判断し、大きな声でみなさんに指示を出しているから、集団に活気が出て、みなさんも一生懸命にやろうと思えたことでしょう。



リーダーは「時間を守る」ことも大切です。ワークなど提出物が遅れる、忘れる、特別学習を取り組まない人は、体育祭活動なら大丈夫ですか。修学旅行のまとめレポートは、すでに締切を過ぎていますが、提出できていますか。体育祭リーダーは、活動計画の作成をしなければいけません。自分で考えて案を作り、他のリーダーや先生と確認し、提出期限に間に合わせなければいけません。時間と勝負しなければいけない場面が必ずあります。

100人以上の連合の仲間を、3年生リーダーが強い絆で一つに結びつけるから、体育祭は感動するのです。できない、めんどくさい、嫌になったと言い、仕事や役割を投げ出すことはできません。リーダーという役割を「自分の成長のため」にやることは大切ですが、「連合みんなのため」を優先して考え、がんばれる人でないと、体育祭のリーダーはつとまりません。

学級のみなさんも、リーダーを承認したら、みなさん自身も全力でそのリーダーを信じ、支えなければいけません。任せただけ、あとは何があっても知らないでは、無責任です。もし、任せられないと思うのであれば『だめ出し』とも言える厳しい意見や考えも言わなければいけないかもしれません。リーダー学年の話し合いでは、必要なことです。学級では自分の意見や考えを言わず、無責任にリーダーを決め、1・2年生には無責任に「がんばれ」と言うような3年生には絶対にならないでください。



「本気の決断」を求められるのが体育祭です。連合でよい思いをしたいなら、リーダー決めはとても重要です。「本気」の勝負は、リーダー決めから始まっています。